

長谷川和夫先生の絵本が できました!!

もし おばあちゃんが「いろいろ わすれる びょうき」になったら…

だいじょうぶだよ —ぼくのおばあちゃん—

作 長谷川和夫
絵 池田げんえい

このお話は、私の家で何十年も前に実際に起きた出来事をモチーフにしています。

認知症になると、約束したことを忘れてしまったり、道がわからなくなって迷子になったり、一緒に暮らしている家族の顔がわからなくなったりすることがあります。時にはイライラして怒ったり、泣いたりすることもあります。

でも、そんなときこそ、家族や周りの皆さんは、その人の目を見て、微笑んで、寄り添って、ゆっくり話を聞いてあげてください。優しく手を握ってあげてください。きっと、安心して笑顔が戻ってきます。

絵本に寄せてより



「どうして わすれちゃったの？」
「おばあちゃん、なんだか
まえと ちがう」

「パーソンセンタード ケアの理念をこどもたちにやさしく伝えたい」という長谷川先生の思いが、この絵本には込められています。

定価: 本体 1,200 円 + 税 ISBN 978-4-907095-47-5

書籍申込書 (FAX : 03-5283-7010) OCMA

お名前(ふりがな)	ご住所(送本先)
	〒 TEL FAX
ご購入 書籍名	だいじょうぶだよ—ぼくのおばあちゃん— 冊
ぱーそん書房	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-4-4 明治書房ビル 5 階 TEL 03-5283-7009 FAX 03-5283-7010 E-mail: person-shobo@abeam.ocn.ne.jp HP URL: https://person-shobo.co.jp

作 長谷川和夫

- ・ 認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長
- ・ 聖マリアンナ医科大学名誉教授

1929年 愛知県に生まれる。

1953年 東京慈恵会医科大学卒業

1973年 聖マリアンナ医科大学精神神経科教授

1993年 同学長

2002年 同理事長に就任

2000年 高齢者痴呆介護研究・研修センター
(現・認知症介護研究・研修東京センター) センター長

2005年 瑞宝中綬章受章

2009年 認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長、現在に至る
認知症診療の第一人者であり、「長谷川式認知症スケール」の開発
者でもある。

主な著書は、

「認知症の介護 共に暮らす家族のために」

「認知症ケアの作法 よりよいケアを目指して」

「認知症ケアの新しい風」など多数。

作 池田げんえい

1946年 神奈川県に生まれる。

駒澤大学在学中から絵本作家としてスタートし、
卒業後、貼り絵作家として活躍。

主な作品は、

武鹿悦子作「ゆきんこのはなし ゆきむすめ」

新美南吉作「ごんぎつね」など多数。